※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3005

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化ｂ	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　新編言語文化」　（第一学習社）						
副教材等	「新編言語文化学習課題集」　（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を身に付けます。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、自分の意思・考えを伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・予習、復習の習慣をつけるように努めましょう。

２　学習の到達目標

（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４ 学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	小説を読む㈡ ［教材］ 「羅生門」 「ほねとたね」	ａ：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 ｃ：登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 学習課題集	ワークシート 学習課題集 振り返りシート 行動観察
	短歌と俳句 ［教材］ 「大切の言葉」 「手毬唄」 「言語活動　折句を用いて短歌を作る」	ａ：本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 ｂ［書］：自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、折句を用いて表現の仕方を工夫している。 ｃ：進んで折句の技法と伝統を理解し、学習課題に沿って折句を用いて短歌を創作しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 学習課題集	ワークシート 学習課題集 振り返りシート 行動観察
	小説を読む㈢ ［教材］ 「よだかの星」 「鏡」 「わたしはマララ」	ａ：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ｂ［読］：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 ｃ：作品の寓意を積極的に理解し、「生きる」ことについて考えたことを進んで発表しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 学習課題集	ワークシート 学習課題集 振り返りシート 行動観察
	随筆を読む ［教材］ 「徒然草　仁和寺にある法師」 「方丈記　安元の大火」 「枕草子　春は、あけぼの／はしたなきもの／中納言参りたまひて」	ａ：和漢混交文など歴史的な文体の変化について理解を深めている。 ｂ［読］：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 ｃ：最後の一文の意味するところを粘り強く文脈の中で捉え、学習課題に沿って考えたことを発表しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 学習課題集	ワークシート 学習課題集 振り返りシート 行動観察
	和歌と俳諧 ［教材］ 「万葉・古今・新古今」 「言語活動　古典の和歌を現代の言葉で書き換える」 「奥の細道　旅立ち／平泉」	ａ：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ｂ［書］：適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 ｃ：和歌の修辞技法を進んで理解し、学習の見通しをもって和歌文芸の特徴を捉えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 学習課題集	ワークシート 学習課題集 振り返りシート 行動観察
	漢詩の鑑賞 ［教材］ 「唐詩の世界　春暁／静夜思／送㆓元二使㆒安西㆒／春望／香炉峰下新卜㆓山居㆒草堂初成偶題㆓東壁㆒」	ａ：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 ｂ［読］：文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 ｃ：漢詩のきまりを進んで理解し、学習の見通しをもって漢詩を鑑賞しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 学習課題集	ワークシート 学習課題集 振り返りシート 行動観察

※令和４年度以降入学生用

	「日本の漢詩　読二家書一／桂林荘雑詠、示二諸生一／道レ情」				
	寓話・小話 ［教材］ 「両頭蛇」 「梟逢レ鳩」	ａ：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ｂ［読］：文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 ｃ：話にこめられている寓意を粘り強く読み取り、教訓を説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 学習課題集	ワークシート 学習課題集 振り返りシート 行動観察

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　5　）時間

・読むこと　…　（　30　）時間